

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		代替地整備事業		課名	リニア用地課	事業No.	46
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H29	終了	R9
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		12	リニア時代を支える都市基盤を整備する			
	分野別計画						
	法令・例規等						
事業目的	対象	代替地候補地					
	意図	リニア関連事業による移転対象者の代替地を整備					

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	リニア関連事業により移転をお願いする皆様への移転先として、地権者をはじめとする関係者、関係地区及び関係機関との協議を重ねながら代替地整備工事を進めました。 丹保・北条地区代替地の工事及び唐沢・宮の前地区代替地の用地取得及び工事を進めました。	代替地整備業務等委託料	62,758
道路改良工事費		175,399	
造成工事費		294,406	
排水施設整備工事費		197,003	
事業用地買収費		117,864	
物件移転等補償費		13,075	
その他の経費		6,850	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			代替地整備計画・測量・調査・設計	地区			3	3	1	1
代替地整備工事	地区					0.5	0.5	1.5	1.5	

2年度決算(千円)	予算額	1,141,046	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	867,355	(国) 社会資本整備総合交付金(道路事業)(5/10) 87,479千円								
	財源の状況	国庫支出金	121,205	(国) 防災・安全交付金事業(道路事業)(5.5/10) 33,726千円							
		県支出金	0	(地) 緊急防災・減災(充当率100%) 11,300千円							
		地方債	196,000	(地) 公共事業等(充当率90%) 103,600千円							
		その他	5,800	(地) 一般単独(充当率75%) 81,100千円 (そ) ふるさと寄附金							
一般財源		544,350	1→2 繰越明許費 463,835千円 2→3 繰越明許費 252,967千円								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	17	10	7	1,141,046	867,355	リニア代替地整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 工事实施に当たっては周辺環境への配慮が必要となります。 移転対象者が代替地を申し込む段階で、造成計画の概形が現地確認できるよう、工事を進める必要があります。 移転対象となる皆様の移転スケジュールに支障とならないように、整備スケジュールと整合を図る必要があります。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 仮設工事や安全対策を講じて、周辺関係者の理解を得て工事を進めます。 代替地希望申込受付前に造成計画の概形が現地確認できるよう造成工事を進めます。 整備工程を移転対象となる皆様に逐次説明することで、移転スケジュールと整合を図ります。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 丹保・北条地区代替地の募集申込等あっせんを進めます。 唐沢・宮の前地区代替地は、農地を含めた代替地整備工事を進めます。 共和地区代替地は測量・調査・用地取得・造成工事を進めます。